

公益財団法人 日本サッカー協会
2024年度 第1回理事会

2024年1月11日

報告事項

1. 第26回FIFAカOUNシル会議（12月17日開催）の件

第26回FIFAカOUNシル会議が2023年12月17日にサウジアラビアのジッダで開催された。主な決定・報告事項は以下の通り。

(1)FIFAクラブワールドカップ

2025年以降、32チームが参加予定のFIFAクラブワールドカップについて、以下の通り決定した。

① 米国開催が決定しているFIFAクラブワールドカップ2025は、2025年6月15日から7月13日に開催する。

② 大会の正式名称を「Mundial de Clubes」とする。

③ 6大陸ごとに以下の出場枠を設ける。

アフリカサッカー連盟（CAF）4チーム、アジアサッカー連盟（AFC）4チーム、ヨーロッパサッカー連盟（UEFA）12チーム、北中米カリブ海サッカー連盟（CONCACAF）4チーム、オセアニアサッカー連盟（OFC）1チーム、南米サッカー連盟（CONMEBOL）6チーム、ホスト国1チーム（ホスト国からの出場条件は引き続き協議する）

④ 同大会への出場条件として採用するクラブランキング方式およびトーナメント形式について、あらためて確認した（グループステージは4チームずつ8グループに分かれて総当たりリーグを行い、上位2チームがノックアウトステージ [ラウンド16] に進出する。3位決定戦は実施しない）

(2)FIFAインターコンチネンタルカップ

■2024年以降、全大陸連盟の優勝クラブが出場し、決勝戦をUEFAチャンピオンズリーグ優勝クラブとその他大陸連盟から勝ち抜いたクラブが中立地で対戦する大会について、正式名称を「Coupe Intercontinentale de la FIFA (FIFAインターコンチネンタルカップ)」に決定した。

■ファーストステージは、ステージAとステージBで構成される。ステージAはAFCチャンピオンズリーグ、CAFチャンピオンズリーグ、OFCチャンピオンズリーグの各優勝クラブが対戦し、ステージBはCONCACAFチャンピオンズカップとCONMEBOLリベルタドーレスの各優勝クラブが対戦する。

■第1回大会の日程を以下の通り決定した。

① ファーストステージ：各クラブおよび大陸連盟と協議の上、FIFAが後日決定

② プレーオフ：2024年12月14日に中立地で開催

③ 決勝：2024年12月18日にプレーオフと同じ中立地で開催

(3)FIFA U-20ワールドカップ2025およびFIFA U-20女子ワールドカップ2026のホスト決定

■FIFA U-20ワールドカップ2025のホストをチリに決定し、出場枠数を以下の通り決定した。

AFC: 4; CAF: 4; CONCACAF: 4; CONMEBOL: 4; OFC: 2; UEFA: 5; ホスト国: 1

■FIFA U-20 女子ワールドカップ 2026 のホストをポーランドに決定し、出場枠数を以下の通り決定した。

AFC: 4; CAF: 4; CONCACAF: 4; CONMEBOL: 4; OFC: 2; UEFA: 5; ホスト国: 1

(4) その他

■女子トレーニング補償システムの検討に向けた基本的枠組みを承認し、タスクフォースの創設を決定した。

■National Dispute Resolution Chamber Recognition Principles (国内紛争解決機関認定のための原則) および Annexe 1 を含む、National Dispute Resolution Chamber Standard Regulations - 2023 edition (国内紛争解決機関の標準規則 2023 年版) を承認した。

■以下の大会日程を国際マッatchカレンダーに追加することを決定した。

- ① OFC ネーションズカップ 2024 : 2024 年 6 月 15 日～6 月 30 日
- ② CONCACAF ゴールドカップ 2025 : 2025 年 6 月 14 日～7 月 6 日
- ③ OFC 女子サッカーオリンピック予選大会 2024 : 2024 年 2 月 7 日～2 月 19 日
- ④ UEFA 女子 EURO 2025 : 2025 年 7 月 2 日～7 月 27 日

2. 第 3 回 AFC 理事会 (12 月 21 日開催) の件

第 3 回 AFC 理事会が 2023 年 12 月 21 日にサウジアラビア・ジッダで開催された。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) ガバナンスの強化に向けた「AFC Reform Taskforce (AFC 改革タスクフォース)」を創設することを決定した。
- (2) 東アジアサッカー連盟代表 AFC 理事への Mr. Valentino SAN GIL (グアム) の任命、ならびに中央アジア地域女性特任理事への Ms. Mijgona MAHMADALIEVA (タジキスタン) の任命について報告した。
- (3) 2024 年度に開催予定の「AFC アニュアルアワード 2023」および「AFC 加盟協会&地域連盟会長・専務理事カンファレンス 2024」を韓国で開催することを決定した。
- (4) 理事の Ms. Susan SHALABI (パレスチナ) より、ガザの紛争によるパレスチナの困難な状況について報告があり、AFC 理事は、団結してパレスチナサッカー協会とパレスチナに対し、強固な支援を行うことを表明した。

3. 第 73 回東アジアサッカー連盟 (EAFF) 理事会 (12 月 7 日開催) の件

第 73 回 EAFF 理事会が 2023 年 12 月 7 日にマカオで開催された。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) 第 72 回 EAFF 理事会 (2023 年 10 月 31 日 カタール/ドーハ開催) の議事録を承認した。
- (2) 2023 年度修正予算を承認した。
- (3) 2024 年度予算案を承認した。
- (4) 2024 年度の競技会日程を承認した。
- (5) EAFF 中国・杭州事務局の閉鎖を承認した。
- (6) 第 12 回 EAFF 総会を 2024 年 3 月 30 日に東京で開催し、現在空席となっている EAFF 理

事 2 枠（副会長と理事）の選挙を実施することを承認した。

- (7) WANG Ling-Hsiang 氏（チャイニーズ・タイペイ）を会長付メディアアドバイザーに選任することを承認した。
- (8) 中国・珠海およびマカオにて開催の EAFF E-1 サッカー選手権予選大会（女子）について報告した。
- (9) EAFF 事務局本部を東京に置き、会長が選出された国にプレジデントオフィスを設置する案について協議した。

4. 千葉市との包括連携協定の締結の件

千葉市と JFA は 2023 年 12 月 26 日、千葉市役所庁舎にて高円宮記念 JFA 夢フィールドを中核とした包括連携協定を締結した。この協定は、双方の資源やノウハウを有効に活用し、幕張新都心をはじめとする千葉市におけるスポーツ振興や健康づくりを通して、未来へつなぐまちづくり、地域の活性化および市民サービスの向上に資することを目的として締結されたもの。

■主な協定内容

千葉市と JFA は、次の事項について連携し、協力する

- (1) スポーツの普及・振興に関すること
- (2) インクルーシブな健康づくりの推進に関すること
- (3) 未来につながる人材育成や学習機会の創出に関すること
- (4) 幕張新都心をはじめとした千葉市のまちづくりや交流に関すること
- (5) 地域経済活性化や環境保全に関すること
- (6) その他の本協定の目的達成に資すること

■期間

協定締結日：2023 年 12 月 26 日から 2025 年 3 月 31 日までとする。

ただし、本協定の有効期間満了の日の 2 カ月前までに両者のいずれからも申し出がないときは、さらに 1 年間更新するものとし、その後も同様とする。

5. 2024 年男子代表カテゴリ別ナショナルコーチングスタッフ体制の件

（報告）資料 1

2024 年男子代表カテゴリ別ナショナルコーチングスタッフ体制は、資料の通り。

■世代別の FIFA ワールドカップを目指す全ての日本代表チーム（日本代表チームを除く）の監督およびコーチングスタッフの選任

6. 2024 年女子代表カテゴリ別ナショナルコーチングスタッフ体制の件

（報告）資料 2

2024 年女子代表カテゴリ別ナショナルコーチングスタッフ体制は、資料の通り。

■世代別の FIFA 女子ワールドカップを目指す日本女子代表チーム（日本女子代表チームを除く）の監督およびコーチングスタッフの選任

7. 2024 年度 S 級コーチ養成講習会受講者の件

(報告) 資料 3

2024 年度 S 級コーチ養成講習会の受講者について、2023 年 12 月にトライアルを実施し、選考した結果、資料の通り決定した。

【トライアル概要】

指導実践：12 月 8 日(金)、9 日(土)、10 日(日)

個人面談：12 月 15 日(金)、16 日(土)

申込数：59 名

選考方法：指導実践、映像分析、面談を実施

上記選考方法にて実施したトライアルの成績順により、上位 20 名を選考。

8. 47 都道府県サッカー協会における FA コーチの件

(報告) 資料 4

47 都道府県サッカー協会（47FA）における FA コーチの選任については、2019 年度第 9 回理事会（2019 年 10 月 10 日開催）において 47FA 向け補助金交付を決議し、各 FA と協議の上、技術委員会が決定することとした。これを受け、FA から申請のあった候補者について技術委員会で審査を行った結果、資料の通り新たに 2FA で決定した。

未定となっている FA については、申請があり次第、随時審査を行う。

既設置 FA：36FA

今回決定した FA：2FA ※熊本県 FA（新規）、徳島県 FA（交代）

合計：37FA

9. 2024 年プロフェッショナルレフェリー契約の件

(報告) 資料 5

2024 年シーズンのプロフェッショナルレフェリー（PR）として、下記 19 名と契約を締結した。

【主 審】

氏名	(ふりがな)	年齢(※1)	PR 就任年
1. 西村雄一	(にしむら・ゆういち)	52 才	2004 年
2. 飯田淳平	(いいだ・じゅんぺい)	43 才	2011 年
3. 木村博之	(きむら・ひろゆき)	42 才	2012 年
4. 山本雄大	(やまもと・ゆうだい)	41 才	2015 年
5. 荒木友輔	(あらかき・ゆうすけ)	38 才	2018 年
6. 今村義朗	(いまむら・よしろう)	47 才	2020 年
7. 福島孝一郎	(ふくしま・こういちろう)	41 才	2020 年
8. 池内明彦	(いけうち・あきひこ)	41 才	2021 年
9. 笠原寛貴	(かさはら・ひろき)	35 才	2021 年

10.	中村太	(なかむら・ふとし)	46才	2022年
11.	清水勇人	(しみず・はやと)	41才	2022年
12.	山下良美	(やました・よしみ)	38才	2022年
13.	谷本涼	(たにもと・りょう)	36才	2023年
14.	御厨貴文	(みくりや・たかふみ)	40才	2024年(※2)

【副 審】

	氏名	(ふりがな)	年 齢	PR 就任年
15.	聳城巧	(たかぎ・たくみ)	42才	2018年
16.	西橋勲	(にしはし・いさお)	38才	2020年
17.	渡辺康太	(わたなべ・こうた)	34才	2023年
18.	武部陽介	(たけべ・ようすけ)	38才	2024年(※2)
19.	浅田武士	(あさだ・たけし)	35才	2024年(※2)

※1 年齢は 2023 年 12 月 31 日時点

※2 PR として新規に契約

10. JFA アジア貢献事業 海外指導者派遣（継続）の件

JFA アジア貢献事業の一環として、以下の指導者 11 名を継続して派遣する。

(1) モンゴル/代表監督 兼 U-23 代表監督

氏名 : 大塚一朗 (おおつか・いちろう)

保有資格 : AFC プロディプロマコーチライセンス

(2) 北マリアナ諸島/U-17・U-20 代表監督

氏名 : 鈴木木乃実 (すずき・このみ)

保有資格 : JFA A 級コーチライセンス

(3) ホンコン・チャイナ/U-16 代表監督 兼 エリートユースダイレクター

氏名 : 保坂拓朗 (ほさか・たくろう)

保有資格 : AFC A 級コーチライセンス、JFA GK レベル 1 コーチライセンス

(4) カンボジア/U-18 アカデミー 兼 U-19 代表監督

氏名 : 行徳浩二 (ぎょうとく・こうじ)

保有資格 : JFA S 級コーチライセンス

(5) ベトナム/女子サッカー統括 兼 ユース女子代表監督

氏名 : 井尻明 (いじり・あきら)

保有資格 : JFA S 級コーチライセンス

(6) ベトナム/テクニカルダイレクター

氏名 : 越田剛史 (こしだ・たけし)

保有資格 : JFA S 級コーチライセンス

(7) フィリピン/ユース育成ダイレクター

氏名 : 土田哲也 (つちだ・てつや)

保有資格 : JFA A 級コーチライセンス

(8) ラオス/女子代表監督

氏名 : 豊田奈夕葉 (とよだ・なゆは)

保有資格 : JFA A 級コーチライセンス

(9) ブータン/ U-20 代表監督

氏名 : 高橋秀治 (たかはし・ひではる)

保有資格 : JFA S 級コーチライセンス

(10) ウズベキスタン/女子代表監督

氏名 : 本田美登里 (ほんだ・みどり)

保有資格 : JFA S 級コーチライセンス

(11) ウズベキスタン/女子代表 GK コーチ

氏名 : 堤喬也 (つつみ・たかや)

保有資格 : JFA A 級コーチライセンス、JFA GK レベル 3 コーチライセンス

契約期間 : 原則、2025 年 1 月 31 日まで。ただし、指導者によって異なる。

派遣先協会の費用負担 : 指導者の国際航空券、住居、現地諸経費

上記以外の費用については、派遣先協会と調整の上で決定。

11. 指導者ライセンス認定の件 : S 級コーチライセンス

S 級コーチ養成講習会において、国内外インターンシップを含む全てのカリキュラムを修了し、全ての評価項目において合格した以下の 3 名について、指導者に関する規則第 4 条「ライセンスの認定」に基づき、S 級ライセンスを認定した。

【2019 年度】

(1) 氏名 : 前田信弘 (まえだ・のぶひろ)

指導チーム : 新潟医療福祉大学女子サッカー部

生年月日 : 1973 年 6 月 3 日

資格 : 2011 年 A 級コーチジェネラルライセンス取得

指導歴 : 2004 年～2006 年 アルビレックス新潟・シンガポール GK コーチ

2007 年 アルビレックス新潟ユース GK コーチ

2007 年～2016 年 JFA ナショナルコーチングスタッフ (日本女子代表 GK コーチ)

※リオ・デ・ジャネイロオリンピックアジア予選敗退後退任

2007 年～2021 年 JFA ナショナルトレセンコーチ (北信越 GK 担当)

(2014 年 JFA ナショナルトレセンコーチ : 女子担当)

2022 年～現在 新潟医療福祉大学女子サッカー部監督

※2019 年度 S 級コーチ認定者数 : 16 名/16 名中 (上記 1 名含む)

【2020 年度】

(2) 氏名 : 亘崇詞 (わたり・たかし)

指導チーム : 城西大学体育会サッカー部 レディース

生年月日 : 1972 年 3 月 8 日

資格 : 2016 年 A 級コーチジェネラルライセンス取得

指導歴 : 2010 年～2011 年 東京ヴェルディジュニア コーチ

2011 年～2012 年 東京ヴェルディジュニアユース 監督

2012 年～2014 年 AS エルフェン狭山 コーチ

2014年～2017年 広東省体育彩票女子足球队 中国2部 監督
 2017年～2022年 岡山湯郷 Belle なでしこリーグ2部 GM 監督
 2017年～2021年 岡山県選抜女子チーム 監督
 2021年～現在 城西大学体育会サッカー部レディース 監督

※ 2020年度 S級コーチ認定者数：14名/16名中（上記1名含む）

【2021年度】

(3) 氏名 : 宮本ともみ (みやもと・ともみ)
 指導チーム : 日本女子代表 コーチ
 生年月日 : 1978年12月31日
 資格 : 2017年 A級コーチジェネラルライセンス取得
 指導歴 : 2015年～2021年 みえ高田 FC/高田短期大学女子サッカー部 監督
 2017年～2018年 U-16/17 日本女子代表 コーチ
 2019年～2022年 U-19/20 日本女子代表 コーチ

※2021年度 S級コーチ認定者数：14名/16名中（上記1名含む）

Associate-Pro (A-Pro) コーチ養成講習会修了後、コンバージョンコースを合格した以下の3名について、指導者に関する規則第4条「ライセンスの認定」に基づき、S級ライセンスを認定した。

【2023年度】

(4) 氏名 : 河本菜穂子 (かわもと・なおこ)
 指導チーム : 無所属
 生年月日 : 1971年3月25日
 資格 : 2022年 A-pro ライセンス取得
 指導歴 : 2002年～2014年 ロクアイ FC スクールコーチ
 2003年 大阪府女子トレセン U-15 コーチ
 2008年～2011年 サンアメニティークラブスクールコーチ
 2009年～2013年 大阪府女子トレセン U-12 コーチ
 2010年～2012年 高島市 U-15 選抜コーチ
 2012年 高島市立マキノ中学校サッカー部コーチ
 2012年～2014年 ロクアイ高島 FC U-12 監督
 2014年10月～11月 モルディブ女子代表監督
 2015年3月～2016年2月 モルディブ女子代表監督
 2016年4月～2017年3月 モルディブ女子代表監督
 2017年 ロクアイ高島 FC U-12 監督
 2018年 ロクアイ高島 FC スクールコーチ
 2019年2月～2020年1月 モンゴル U-16・U-19 女子代表監督
 2020年2月～2021年1月 モンゴル U-15・U-18 女子代表監督
 2021年2月～2023年6月 モンゴル U-17・U-20 女子代表監督

(5) 氏名 : 金野結子 (こんの・ゆいこ)

指導チーム：U-16 日本女子代表
 生年月日：1980年10月10日
 資格：2023年 A-Pro ライセンス取得
 指導歴：2013年～2015年 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース U-18 コーチ・監督
 2016年～2017年 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース U-15 コーチ
 2018年 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース U-18 監督
 2018年～現在 日本サッカー協会 JFA コーチ
 2019年 JFA アカデミー福島女子 U-18 コーチ
 2020年 JFA アカデミー福島女子 U-15 監督
 2021年 JFA アカデミー福島女子 U-18 コーチ
 2022年 JFA アカデミー福島女子 U-15 監督
 2023年～現在 U-16 日本女子代表 コーチ

(6) 氏名：三輪由衣（みわ・ゆい）

指導チーム：帝塚山学院大学
 生年月日：1987年9月21日
 資格：2023年 A-pro ライセンス取得
 指導歴：2012年～2014年 筑波大学女子サッカー部 監督
 2013年 ユニバーシアード日本女子代表 テクニカルコーチ
 2014年～2020年 JFA アカデミー堺 コーチ
 2018年～現在 日本サッカー協会 JFA コーチ
 2020年～現在 帝塚山学院大学 監督

※現 S 級コーチライセンス保持者数：545 名（上記 6 名含む）

12. 指導者ライセンス認定の件

次の指導者養成講習会を修了し、技術委員会が適格と認めた以下の者に対し、ライセンスを認定した。

(1) 2020/2021 年度 Associate Pro ライセンス合格者（2023 年 12 月 31 日時点）

- ① 金野結子
- ② 三輪由衣（合計 2 名）

(2) 2022 年度 A 級コーチジェネラルライセンス合格者（2023 年 12 月 31 日時点）

- ① 伊藤文寿（合計 1 名）

(3) 2022 - 23 年度 A 級コーチ U-15 ライセンス合格者（2023 年 12 月 31 日時点）

- ① 中野俊亮（合計 1 名）

(4) 2023 年度 ゴールキーパー A 級コーチライセンス合格者（2023 年 12 月 18 日時点）

- ① 阿部勝弘
- ② 井嶋正樹
- ③ 岡中勇人

④澤野晃士

⑤松本浩幸（合計 5 名）

(5) 2021 年度 フットサル A 級コーチライセンス合格者（2023 年 12 月 31 日時点）

①加藤亜土（合計 1 名）

(6) 2022 年度 フットサル A 級コーチライセンス合格者（2023 年 12 月 31 日時点）

①北隅智宙（合計 1 名）

13. 審判員および審判指導者の海外派遣

(1) 審判員 海外派遣

①BRI リーグ 1（インドネシア）

派遣期間：12 月 8 日～21 日

場所：ジャカルタ／インドネシア

審判員：荒木友輔、中村太

②AFC Cup 2023/24 - Group Stage (A) - West Zone -Al Ahed FC (LBN) vs Al Futuwa (SYR)

試合日：12 月 12 日

場所：マスカット／オマーン

審判員：山本雄大、西橋勲、武部陽介

③AFC Cup 2023/24 - Group Stage (I) - East Zone - CPK (MAC) vs Tainan City FC (TPE)

試合日：12 月 14 日

場所：マカオ

審判員：山下良美

(2) インストラクター・アセッサー海外派遣

①ACL 2023/24-Group Stage (F)：Jeonbuk Hyundai Motors FC (KOR) vs Bangkok United (THA)

試合日：12 月 13 日

場所：全州／韓国

アセッサー：石山昇

14. 2023 年度新規女子 1 級審判員認定の件

審判委員会にて新規女子 1 級審判員の認定審査を実施し、次の 6 名を女子 1 級審判員として認定した。

■大村美詞	（おおむら・みこと）	北海道	22 歳
■山崎真菜	（やまざき・まな）	東北／秋田県	23 歳
■大村琴美	（おおむら・ことみ）	関東／山梨県	24 歳
■水嶋優希	（みずしま・ゆうき）	関西／大阪府	24 歳
■柿本麻希	（かきもと・まき）	四国／徳島県	30 歳
■大堂清香	（おおどう・さやか）	九州／鹿児島県	28 歳

※ 年齢は 2024 年 1 月 11 日現在

15. 天皇杯実施委員会委員の変更の件

一般社団法人関東サッカー協会内での担当変更に伴い、2024 年 2 月より以下の通り、天皇杯実施委

員を変更する。

変更前) 中西 聡太／公益社団法人千葉県サッカー協会 事務局長

変更後) 金澤 聡 /公益財団法人茨城県サッカー協会 常務理事

16. 1 級勇退審判員および1 級審判インストラクター 勇退者表彰の件

2023 年をもって引退した以下の審判員および審判インストラクターに対し、長年にわたりトップカテゴリーにおいて審判または審判指導者活動をするなど審判技術の向上等に著しく貢献のあったことに対して感謝の意を表するため、「審判員及び審判指導者等に関する規則 第 12 節 第 30 条〔表彰〕」「表彰規則」に基づき表彰することを、表彰委員会が決定した。

(以下、敬称略、五十音順)

(1) 2023 年をもって引退した審判員

① サッカー1 級審判員

柿沼亨 (かきぬま・とおる)
佐藤貴之 (さとう・たかゆき)
清水崇之 (しみず・たかゆき)
高山啓義 (たかやま・ひろよし)
戸田東吾 (とだ・とうご)
藤井陽一 (ふじい・よういち)
細尾基 (ほそお・はじめ)
松尾一 (まつお・はじめ)
和角敏之 (わすみ・としゆき)

② サッカー女子1 級審判員

伊藤実奈子 (いとう・みなこ)
井脇真理子 (いわき・まりこ)
高橋早織 (たかはし・さおり)
有働あすか (ゆうどう・あすか)

③ フットサル1 級審判員

田中健太郎 (たなか・けんたろう)
徳永光恵 (とくなが・みつえ)
松尾久美子 (まつお・くみこ)
有働あすか (ゆうどう・あすか)
吉岡智佳 (よしおか・ともよし)

(2) 2023 年をもって引退した審判インストラクター

① サッカー1 級審判インストラクター

梅本博之 (うめもと・ひろゆき)
大岩真由美 (おおいわ・まゆみ)
佐賀慎治 (さが・しんじ)
柴田正利 (しばた・まさとし)
徳永智昭 (とくなが・ちあき)

中村祐（なかむら・ゆう）

廣嶋禎数（ひろしま・よしかず）

松崎康弘（まつざき・やすひろ）

② フットサル1級審判インストラクター

石原薫（いしはら・かおる）

松崎康弘（まつざき・やすひろ）

(3) 表彰内規

① 審判員

1級審判員、女子1級審判員、またはフットサル1級審判員で、体力的、精神的等の理由により、ご本人の意向で本資格を返納する方

② 審判インストラクター

第7節 第22条 [定年による引退]

サッカー1級審判インストラクター及びフットサル1級審判インストラクターは、満70歳となった日が属する年度の最終日（3月31日）に定年により引退する。

(4) 表彰式

2月12日（月・祝）に表彰式を実施し、感謝状を授与予定。

<参考>

【審判員及び審判指導者等に関する規則】

第12節 審判員及び審判指導者の表彰並びに懲罰

第30条 [表彰]

本協会は、審判技術の向上等に著しく貢献のあった審判員及び審判指導者を表彰する。

【表彰規則】

（対象者）

第3条 本協会が行う表彰の対象者は、次のとおりとする。

（7）審判員及び審判指導者（以下「審判員等」という。）

（表彰事由）

第4条 本協会は、前条の対象者が次の各号のいずれかに該当する場合に表彰を行う。

（3）審判員として永年にわたり、競技運営に貢献したとき

（表彰者の決定）

第6条 表彰者の決定は、理事会において行う。

ただし、別表に定める者については、表彰委員会がその内容を確認した上で決定し、理事会に報告するものとする。

17. 日本サッカー後援会 会員表彰の件

1977年の日本サッカー後援会発足以降、同団体から日本代表強化などのために毎年交付金をいただいております。その累計は約19億円に上る。ついては、日本サッカー後援会会員の長年の援助に対する感謝として、以下の通り表彰する。なお、本件については、表彰規則第6条に則り、2023年度第3回表彰委員会で承認された。

(1) 日本サッカー後援会会員在籍 30 年表彰

- ①対象：日本サッカー後援会会員として 30 年在籍した方
- ②贈呈品：2024 年中に日本代表戦 1 試合ご招待および記念楯
- ③被表彰者：8 名
- ④備考：2008 年度より表彰実施

※過去実績（直近 10 年）：2023 年 32 名、2022 年 40 名、2021 年 21 名、2020 年 26 名、
2019 年 28 名、2018 年 16 名、2017 年 20 名、2016 年 16 名、
2015 年 13 名、2014 年 23 名

(2) 日本サッカー後援会会員在籍 40 年表彰

- ①対象：日本サッカー後援会会員として 40 年在籍した方
- ②贈呈品：2024 年中に日本代表戦 1 試合ご招待および記念楯
- ③被表彰者：11 名
- ④備考：2016 年度より表彰実施

※過去実績：2023 年 8 名、2022 年 8 名、2021 年 13 名、2020 年 13 名、2019 年 35 名、
2018 年 29 名、2017 年なし、2016 年 41 名

【参考】日本サッカー後援会からの交付金収入（過去 10 年）

- 2014 年度 55,000 千円（JFA 34,000 千円、なでしこリーグ 5,000 千円、JFL 5,000 千円
日本フットサル連盟 10,000 千円、こころのプロジェクト 1,000 千円、）
- 2015 年度 55,000 千円（JFA 34,000 千円、なでしこリーグ 5,000 千円、JFL 5,000 千円
日本フットサル連盟 10,000 千円、こころのプロジェクト 1,000 千円、）
- 2016 年度 55,000 千円（JFA 35,000 千円（内、こころのプロジェクト 1,000 千円
指導者養成海外研修留学費用 10,000 千円）、なでしこリーグ 5,000 千円、
JFL 5,000 千円、日本フットサル連盟 10,000 千円）
- 2017 年度 59,000 千円（JFA 35,000 千円（内、指導者養成事業 10,000 千円）、
なでしこリーグ 5,000 千円、JFL 5,000 千円、フットサル連盟 8,000 千円、
障がい者サッカー連盟 5,000 千円、日本ヒールサッカー連盟 1,000 千円）
- 2018 年度 57,000 千円（JFA 35,000 千円（内、指導者養成事業 10,000 千円）、
なでしこリーグ 5,000 千円、JFL 5,000 千円、フットサル連盟 6,000 千円、
障がい者サッカー連盟 5,000 千円、日本ヒールサッカー連盟 1,000 千円）
- 2019 年度 57,000 千円（JFA 35,000 千円（内、指導者養成事業 10,000 千円）、
JFA 夢フィールド建設寄付 1,000 千円、なでしこリーグ 5,000 千円、
JFL 5,000 千円、フットサル連盟 5,000 千円、
障がい者サッカー連盟 5,000 千円、日本ヒールサッカー連盟 1,000 千円）
- 2020 年度 55,000 千円（JFA 35,000 千円（内、指導者養成事業 10,000 千円）、
なでしこリーグ 5,000 千円、JFL 5,000 千円、フットサル連盟 5,000 千円、
障がい者サッカー連盟 5,000 千円）
- 2021 年度 50,000 千円（JFA 30,000 千円、なでしこリーグ 5,000 千円、JFL 5,000 千円、
フットサル連盟 5,000 千円、障がい者サッカー連盟 5,000 千円）

2022年度 50,000千円（JFA 30,000千円、なでしこリーグ 5,000千円、JFL 5,000千円、フットサルトップリーグ 5,000千円、障がい者サッカー連盟 5,000千円）

2023年度 50,000千円（JFA 30,000千円、なでしこリーグ 5,000千円、JFL 5,000千円、フットサルトップリーグ 5,000千円、障がい者サッカー連盟 5,000千円）

18. 海外遠征申請の件

(1) JFA アカデミー堺

チーム : JFA アカデミー堺 (女子)

遠征期間 : 2月7日～2月14日

遠征先 : アメリカ/サンフランシスコ

(2) JFA アカデミー福島

チーム : JFA アカデミー福島 (女子)

遠征期間 : 2月16日～2月27日

遠征先 : オランダ/ロッテルダム・ハーレム

(3) 公益財団法人東京都サッカー協会

チーム : 東京選抜 U-16 (第2種)

遠征期間 : 3月20日～3月26日

遠征先 : ウズベキスタン/タシケント

(4) 一般社団法人神奈川県サッカー協会

チーム : CFG-YOKOHAMA (第4種)

遠征期間 : 1月25日～2月2日

遠征先 : スペイン/バルセロナ

(5) 一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム : 藤枝順心サッカークラブジュニアユース (女子)

遠征期間 : 3月19日～3月26日

遠征先 : アメリカ/ボイシー

(6) 一般社団法人愛媛県サッカー協会

チーム : FC reverse Jr (第4種)

遠征期間 : 3月27日～4月3日

遠征先 : スペイン/バルセロナ

【事後報告】

以下の遠征は、事前申請されていなかったため、事後申請分として報告する。

(1) 一般社団法人山梨県サッカー協会

チーム : アメージングアカデミー (第3種)

遠征期間 : 12月25日～12月31日

遠征先 : スペイン/マドリード

19. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認（新規）の件

(1) 申請者（施設所有者） : 二本松市

施設名 : 二本松市多目的運動広場 Aピッチ (仮称)
(福島県二本松市西勝田字杉内)
使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ XPM-55
公認期間 : 2024年1月11日~2027年1月10日
公認番号 : 第274号

(2)申請者(施設所有者) : 二本松市

施設名 : 二本松市多目的運動広場 Bピッチ (仮称)
(福島県二本松市西勝田字杉内)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ XPM-55
公認期間 : 2024年1月11日~2027年1月10日
公認番号 : 第275号

(3)申請者(施設所有者) : 小城市

施設名 : 小城市フットボールセンター (北ピッチ)
(佐賀県小城市牛津町勝 1071 番地 1)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ XPM-65T
公認期間 : 2024年1月11日~2027年1月10日
公認番号 : 第276号

(4)申請者(施設所有者) : 小城市

施設名 : 小城市フットボールセンター (南ピッチ)
(佐賀県小城市牛津町勝 1071 番地 1)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ XPM-65T
公認期間 : 2024年1月11日~2027年1月10日
公認番号 : 第277号